

事業番号	10 05 03	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	鳥獣保護区等の指定管理			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	森林づくり推進課鳥獣対策・ジビエ振興室		
	施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 4様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進		E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp		
	信州創生の基本方針			実施期間	S33 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	県土における鳥獣の保護を図り、地域の生物多様性を確保するために設置する鳥獣保護区等の適正管理の一環として、案内板や制札等を配置し、一般県民や狩猟者等に周知することにより、違法捕獲を防止するとともに、狩猟事故防止を図り、鳥獣保護区等の機能を適切に維持する。											
現状（予算編成時）	鳥獣保護区等の設定期間更新時に標識類の新設、建替えを行っている。 ・鳥獣保護区の指定：平成26年度 21件 ・特定猟具使用禁止区域の指定：平成26年度19件											
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」第15条第13項に規定。									
	県民との協働による実施：実施は困難											
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28） 鳥獣保護区等の設定・解除 ・鳥獣保護区 9件（計画81件中）、特定猟具使用禁止区域 16件（計画77件中） 根拠：第11次鳥獣保護管理事業計画の鳥獣保護区の指定計画等による件数。（H24～28に指定・更新・解除計166件）											
	② 事業内容 (単位：千円)											
	項目	実施方法	H28事業実績	H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)						
	鳥獣保護区等の標識類の購入・設置	直接	鳥獣保護区標識類 104基設置	2,084	2,025	2,059						
			合計	2,084	2,025	2,059						
事業コスト	区分(単位：千円)				成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	2,237	2,084	2,059				目標	成果	達成状況	
		補正予算				鳥獣保護区等の設定・解除 件数	40件	32件	25件	25件	達成	43件
		合計(A)	2,237	2,084	2,059	鳥獣保護管理事業計画の進 捗	65.70%	84.90%	100%	93.00%	未達成	
	Aの財源	一般財源	2,227	2,084	2,059							
		県債										
		国庫支出金										
	その他	10	0	0								
	決算額(B)	1,073	2,025									
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30								
	概算人件費(C)	2,483	2,374	2,374								
概算事業費(B(A)+C)	3,556	4,399	4,433									

目標に対する成果の状況	平成28年度の鳥獣保護区等指定・解除については、地元市町村等関係者との十分な調整により計画どおり事業達成 第11次鳥獣保護管理事業計画上では、鳥獣保護区の更新箇所数が、農林業被害に伴う地元反対及び指定目的の見直し等により減少したため未達成となった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	県の鳥獣保護管理事業計画に基づき、保護区の指定目的に照らし適正かどうか順次見直すとともに、標識類の設置等を計画的に実施する。